



2020年5月25日

各 位

会社名 株式会社 エヌ・シー・エヌ
代表者名 代表取締役社長執行役員 田鎖郁夫
(コード番号：7057 東証JASDAQ)
問合せ先 取締役執行役員管理部門長 長屋充容
(TEL 03-6872-5601)

新型コロナウイルスによる影響と連結業績予想についてのお知らせ

当社は、2020年5月14日に発表した決算短信において、新型コロナウイルス感染防止のための外出自粛期間が不明であったため、2021年3月期連結業績予想について発表を見送らせていただきました。

5月21日首都圏・北海道を除く緊急事態宣言の解除が発表されたことを受けまして、現在の営業状況および外出自粛期間における影響についてお伝えいたします。

記

1. 現在の営業状況

2020年4月1日～5月22日の期間、新型コロナウイルス感染症の影響による売上高の低下は発生しておりません。指定プレカット工場との連携強化により、資材不足等の影響を回避し、予定通りの操業を行いました。工事中の資材搬入・現場進捗に対する新型コロナウイルス感染症のよる遅延は発生しておりません。

2. 今後の決算に対する影響について

ハウスメーカー・工務店各社は、2020年3月末より、住宅展示場（モデルハウス）を一部閉鎖しました。結果、集客数は前年度比で20%程度の来場者数となっている現状を確認しております。

したがって、新型コロナウイルス感染防止策による住宅販売への影響は、展示場閉鎖期間（60日間と仮定）の契約が前年度20%程度になると算出、住宅業界における自粛期間の集客不足によるマイナス効果は、年率13.4%（ $1040 \div 12$ ）程度と判断しており、その影響が、今後発生する可能性があることを予想しています。

3. 当社の影響軽減に対する対応

当社は、緊急事態宣言後の対応として、昨年より投資してまいりましたIT分野を活用しTV会議やWEBを通じて面談を行う体制をいち早く整え、受注数の減少を軽微にとどめる施策を行っております。既に発表している通り「オンライン相談窓口の開設」を速やかに行い、徐々に効果をあげております。

4. 売上高に影響が発生する時期について

集客数の減少が売上高に影響を与える時期は、当社 KPI データによると、来場→契約 75 日、契約→着工・上棟（当社の売上発生時期）75 日となっており、売上高への影響は 150 日後と算定しております。

集客の低下は、2020 年 9 月より売上高に対する影響が予想されます。

5. 連結業績予想の発表について

建築関連業界における、コロナウィルスによる景気減退の効果（買い控えなど）を推測するに至っており、正確な予測を発表することを控えさせていただいております。

緊急事態宣言解除後、速やかに決算予測を作成し、第一四半期決算短信発表時の 8 月 14 日までに発表する予定です。

以 上

(注意事項)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。